

地域人材ネット

ロケ支援だけではない、地域との関わり

富永 洋一 (とみなが よういち)

下関フィルム・コミッション 副会長兼常任委員長



○ 登録者情報

所在地

山口県下関市

略歴

下関フィルム・コミッション 副会長兼常任委員長
(一社)下関観光コンベンション協会会長
下関観光キャンペーン実行委員会会長
下関商工会議所観光振興委員長

○ ロケ支援だけではない、地域との関わり

取組の内容

下関フィルム・コミッションは、官民が一体となった団体であり、映画等を支援するだけでなく、地域の活性化につながる活動を行っています。

フィルムコミッションは、通常映画等のロケ支援(ロケ地紹介、エキストラの確保など)を行う団体です。

下関フィルム・コミッション(下関FC)は、支援した作品が公開される時に大きな特色を持っています。それは、支援した作品を応援する団体となり「1000人の上映会」や「七夕上映会」などの開催し、エキストラで参加された方や地域で撮影に協力していただいた市民の方々と共にその作品を大切にしてい活動を行ってきたことです。

これが、当時の全国フィルム・コミッション連絡協議会(現在のJFC)に認められ、特色あるFCとして全国に紹介されました。

このほかに、韓国ロケも行われた「チルソクの夏」では、旅行ツアーも組みロケ地巡りなどを実施し、「長州ファイブ」という作品ではロケ地となった旧英国領事館で「長州ファイブ展」の開催など、地域を巻き込んだ活動も行ってきました。

市内で開催されている「海峡映画祭」にも積極的にボランティアスタッフとして、市内の映画文化を支援しています。また、市内唯一の映画館である「シアター・ゼロ」(奥田英二さんが支配人を務めている)との連携も行っています。

実績

1. 1,000人の上映会及び七夕上映会 7回×1,000人=7,000人 以上の参加あり
2. 映画等の支援 15本の映画、16本の2時間ドラマ、9本のCM、情報旅番組等は数がわからないほど

工夫した点や苦労した点

官民一体となった団体であることから、事務局の市役所観光政策課と連携し、情報交換を数多くこなすことであると思います。また、民間側との連携としては、経済効果を考えながら地元の宿泊、運輸、食材(弁当など)を活用していただくよう制作者側に働きかけるよう心がけ、ロケ地となる地元市民への説明など積極的に取り組みました。

ひとことPR

地域が元気になることが目的で活動しています。「市民が元気になれば、地域が元気になる、地域が元気になれば、制作者側も撮影したくなる街に見える、そして、また、市民が元気になる」というサイクルを確立させていきたいと思います。また、地域性から見てもアジア(特に韓国)からの誘致を行っていきます。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

下関フィルム・コミッション・ホームページ	http://www.shimonoseki-fc.jp/
----------------------	---------------------------------------------------------------------------

連絡先

メールアドレス	tommy[アットマーク]c-fm.co.jp	その他	
---------	----------------------------------------------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る